

地場企業と連携した 「サテライトオフィス」活用に関する研究

石川洋平, 菅沼明, 松野哲也, 森山英明, 清水暁生(有明工業高等専門学校 創造工学科)
永利新一(永利公認会計士事務所・株式会社有明ねっとこむ), 橋爪康知(株式会社ASKプロジェクト)

1. 2011・12・13・14の取り組み

教経会を通じた地域連携とサテライトオフィス活用

地場産業振興支援研究費

2011「地場産業・高専の連携強化を目指したソーシャルプラットホームの構築」

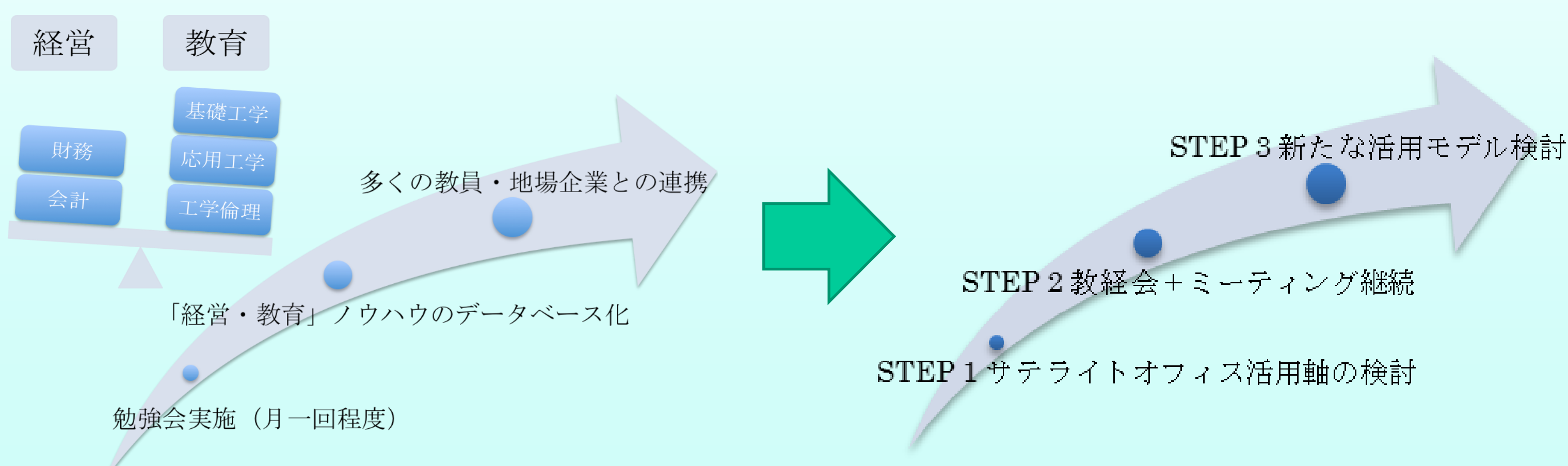
2012「地場産業と連携した「経営・教育」に関する学習スキームの確立」

2013「地場企業と連携した「起業」に関する協働教育システムの構築」

“SNSの構築”と”教経会発足”を果たした。※但しSNSはFacebookの活用にシフト

2014「地場企業と連携した「起業」に関するアウトリーチ活動の促進」

<本年度> 2015「地場企業と連携した「サテライトオフィス」活用に関する研究」



2. プロジェクト発案経緯と現状

コア技術選定による共同研究促進

1. 起業に関する教育で受賞等の成果が出てきた。
(2009年度から6年連続受賞)
 2. コンテストは疑似体験であって次のステップが無い。
 3. H23年度地場企業の経営者の生の声を学生に届けたい。
 4. 指導する立場の教員自身が3. を学ぶ必要がある。
 5. 勉強会の実施を検討。データベース化を図り多くの教員と共有できないかと考える。
 6. H24年度「教経会」発足<上記問題の解決に向けて第一歩！>
 7. 実践的な教育を実施するために実際の起業に向けての準備が必要。
 8. H25年度 大牟田市、商工会議所、地場企業、有明高専での協働教育システムの構築を検討
 9. 「まちなかシリコンバレー構想」始動<銀座通り商店街で店舗を構えて実動開始！>
 10. まちなかシリコンバレー事務所内の有明高専サテライトオフィスを軸にアウトリーチを検討
 11. 「起業」「連携」と並ぶキーワードの創出「電子回路」を軸としたサテライトオフィス活用
- ※国交省と連携したオープンデータハッカソンを開催
※電子回路≡IoT≡オープンデータ活用



まちなかシリコンバレーの中に有明高専サテライトオフィスを設けて上記1～11のプロセスを着実に遂行しており、目に見える成果を上げている。

3. 2015の成果

サテライトオフィスでの電子回路教育(IoT)を検討開始

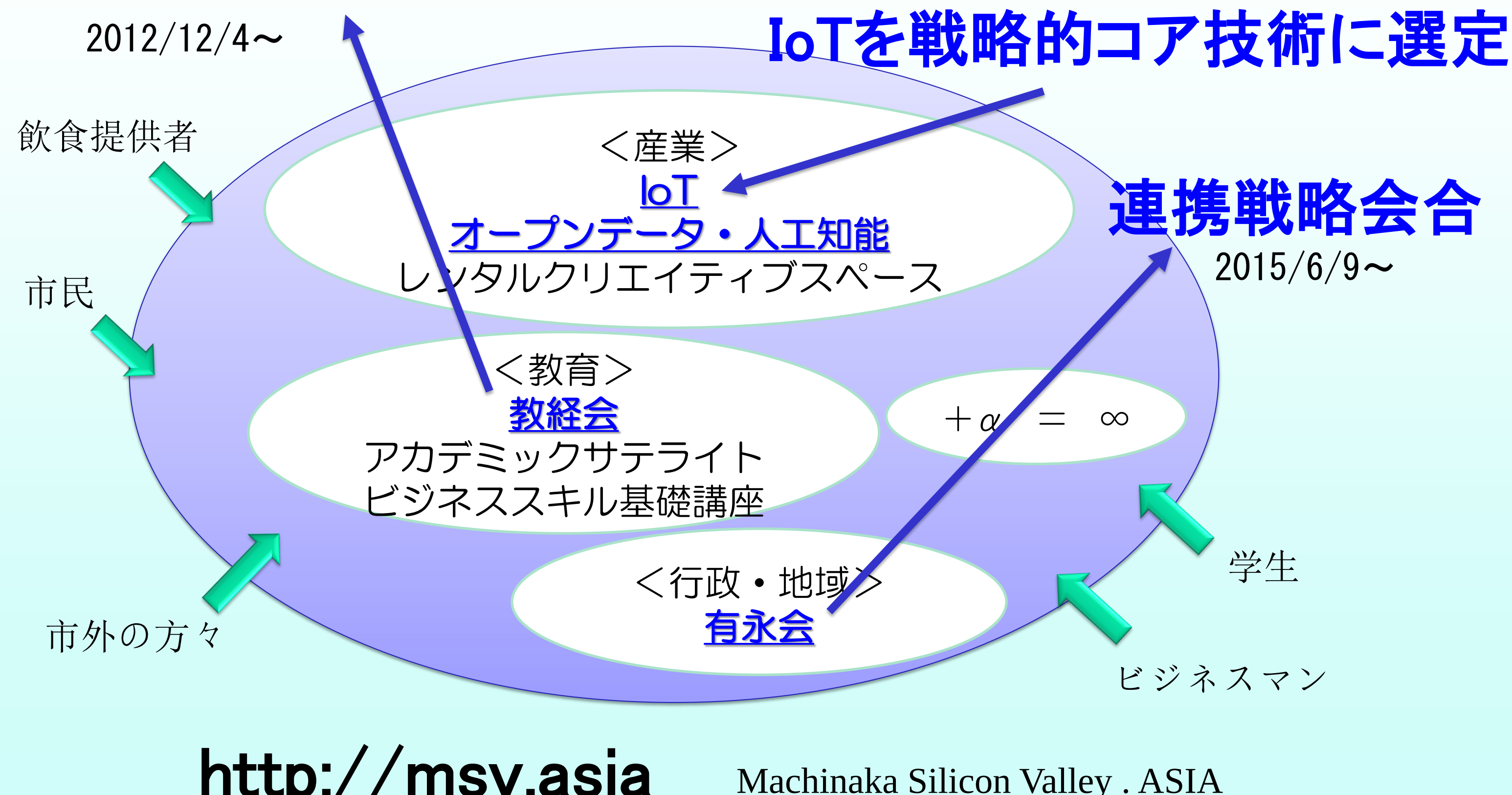
2014年度まではビジネスプランコンテストをターゲットとして人材育成を行ってきた。
⇒2015年度はプログラミング・IoTを軸に科研・NEDOプロジェクトを開始した。

国交省との共同イベントや子供たち向けのIoT組み込み電子回路のイベントを開催した。



4. まちなかシリコンバレー構想

異世代間交流の実現



5. おわりに

「まちなかシリコンバレー」・「サテライトオフィス」・「教経会」・「有永会」を通じて「起業マインド」育成と地域との連携を円滑に行う仕組みを作ってきました。

本年度は新たに高専ならではの技術シーズ「IoT」「オープンデータ」指向の取組を加えてサテライトオフィス活用を検討しました。



清水暁生, 森山英明, 石川洋平, 他:『ベンチャー・技術教育への経済・経営感覚導入に関する一検討Ⅲー異業種交流の可能性ー』, 日本産業技術教育学会第28回九州支部大会講演要旨集pp. 21-22 (2015年10月)

森山英明, 清水暁生, 相賀宏, 他:『ベンチャー・技術教育への経済・経営感覚導入に関する一検討Ⅱー“まちなか”での「教経会」実施の効果ー』, 日本産業技術教育学会第27回九州支部大会講演要旨集pp.13-14 (2014年10月)

森山英明, 清水暁生, 相賀宏, 石川洋平, 菅沼明, 永利新一:『ベンチャー・技術教育への経済・経営感覚導入に関する一検討』, 日本産業技術教育学会第26回九州支部大会講演要旨集pp.101-102 (2013年10月)

6. 教経会参加&共同研究募集

「起業」「連携」「IoT」
をキーワードとしたイノベーション創出

プロジェクトから産官学民連携の「NPO法人」設立へ

有明工業高等専門学校
電子情報工学科 石川

教経会・有永会などの問い合わせはお気軽に: ishikawa@ariake-nct.ac.jp